

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 音楽 指導案

<p>【自己課題】 ①楽曲についてのイメージを表現できるようにする。 ②授業を通して「わかったこと／できるようになったこと」を実感できるようにする。</p>			
1.実施日	11月9日(金)	2. 授業者・学級	東梅 佳美 1年1組 男16名、女16名 計32名
3. 教科名	音楽	4. 題材名	詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ろう。 ～「魔王」
5. 題材の目標	「魔王」の音楽を形づくっている音色、旋律、強弱、リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取るとともに、「魔王」の特徴をゲーテの詩と関連付けて聴き、主体的に解釈したり価値を考えたりして、美しさを味わう。		
6. 題材の評価規準	<p>【音楽への関心・意欲・態度】 「魔王」の音楽を形づくっている要素（音色、旋律、強弱、リズム）や構造と曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【鑑賞の能力】</p> <p>①「魔王」の音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、鑑賞している。</p> <p>②知覚・感受しながら、「魔王」の音楽を形づくっている要素や曲想との関わりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>		
7. 題材の指導計画	詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ろう。 2時間（本時1/2） 1・ドイツ語による「魔王」を聴き、感じ取ったことを自由に話し合う。 ・子の部分（4回）、魔王の部分（3回）を取り出して聴き比べ、声の音色、旋律（音の高さ）、強弱の変化を知覚・感受し、意見交換する。 2・日本語による「魔王」を聴き、日本語詞を読みながら、詩の内容を理解する。 ・ピアノ伴奏に着目して聴き、登場人物ごとにリズム、旋律が変化することに気付く。 ・これまでの学習を踏まえて、自分がとらえた「魔王」のよさを人に紹介する文章を書き、発表交流する。		
8. 本時の指導目標	☆「魔王」の音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、鑑賞している。 【鑑賞の能力①】		
9.本時と【自己課題】との関わり	①子・魔王の声の音色、旋律（音の高さ）、強弱の変化を知覚し、それらから感受したことを学習シートに記入したり、話し合ったりするなどして、「魔王」の音楽について感じ取ったことを自分なりに表現できるようにする。 ②本時の終末において、自己評価カードに授業を通してわかったことを記入する。		

音楽科学習指導案

日時 平成24年11月9日(金) 5校時
 場所 音楽室
 学級 1年1組32名(男子16名、女子16名)
 授業者 東梅 佳美

1. 題材名 詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ろう。
 <学習材>魔王 (シューベルト作曲/ゲーテ作詞/大木惇夫・伊藤武雄 日本語詞)
2. 本時の目標 「魔王」の音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取っている。
3. 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点 評価の観点
導入 7分	1. 学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を知る。 ドイツ語による「魔王」を鑑賞する。 学習シートに記入し発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を確認する。 曲名や歌詞の内容は伏せておき、自由に鑑賞できるようにする。
登場人物の心情の変化を感じ取りながら聴こう。			
展開 38分	2. 課題追求① 3. 課題追求②	<ul style="list-style-type: none"> 曲名、登場人物、演奏形態について確認する。 子の部分4回を鑑賞する。 声の音色、旋律(音の高さ)、強弱の変化を聴き取り、心情を理解し、プリントに記入し発表する。 魔王の部分3回を鑑賞する。 音色、旋律(音の高さ)、強弱の変化を聴き取り、心情を理解し、プリントに記入し発表する。 	【鑑賞の能力】 子・魔王の声の音色、旋律(音の高さ)、強弱の変化を知覚し、それらから感受したことを学習シートに記入して発言している。 (観察・学習シート・発言)
まとめ 5分	4. 本時のまとめ 5. 次時の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価カードに記入する。 次時の学習内容を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時を通してわかったことを書くよう声掛けをする。